

大垣の東小に 図書57冊寄贈

ワカミヤ商会と
大垣西濃信金

医療・福祉機器製造販売のワカミヤ商会(大垣市本今、佐藤有社長)と大垣西濃信用金庫は、同市三塚町の東小学校に図書57冊を寄贈した。

発行手数料の一部を寄付に充てる同金庫のSDGs型地域貢献私募債「あしたへ」を活用。世界の童話や日本の昔話、日本の伝統芸能の本や絵本を贈った。

佐藤亮専務や同金庫の長屋秀孝本店営業部部長らが学校を訪れ、稲川貴士校長や図書委員長の6年西脇みこさんらに目録を渡した。

佐藤専務は「未来の子どものために役立てて」と話し、西脇さんは「たくさんの方が図書室を使うのでうれしい」、稲川校長は「豊かな心を育むため、大切にしたい」と喜んだ。(宮本寛)



図書を寄贈したワカミヤ商会の佐藤亮専務(左から3人目)ら。大垣市三塚町、東小学校